

質問

# SNS活用をもっと積極的に



高橋 綾夫

**答 弁** 現職員体制の中で  
どうやってできるのか研究する

**問** 町は試験的にフェイスブックの活用を始めているが、現状の限られた分野の情報だけにとどめず、行政全般で行っていかすべき。

**答** 即時性、公開性、双方向性の情報発信は大事だと思うので、研究し続けたい。

**問** 関東地区での豪雪時、佐久市長がツイッターを通じて市民に情報提供を呼びかけ、市民からの情報により市内全域の現状把握が素早くでき、対策もスムーズに行えた。当町も行政全般からの情報発信と町民からの情報収集に活用し、「協働での町づくり」に生かすべき。  
**答** 佐久市の事例はすばらしいと思う。現職員体制でどうできるのか研究していく。

**質 問** 「湯沢学園」及び「ゆのさと園」  
周辺の環境整備を

**答 弁** 周辺の環境を考え検討したい

**問** 「統合文教施設」及び「ゆのさと園」に隣接する貸付町有地を「学校の森」を併設した自然公園等に環境整備すべき。

**答** 湯沢学園の完成後、周辺環境を考え検討していきたい。

**問** 統合学園は校舎だけでなく、周辺環境も学び舎にするべき。  
お年寄り子どもたちが自然の中で触れ合える環境を造ることで、子ど

ろが自然の中で触れ合える環境を造ることで、子ども

もたちは湯沢の自然を学んだり、お年寄りをいたわる等、人格形成上の勉強になる。

またお年寄りは子どもたちと接することで、少しでも生きがいを感じられる、そんな環境整備をするべき。

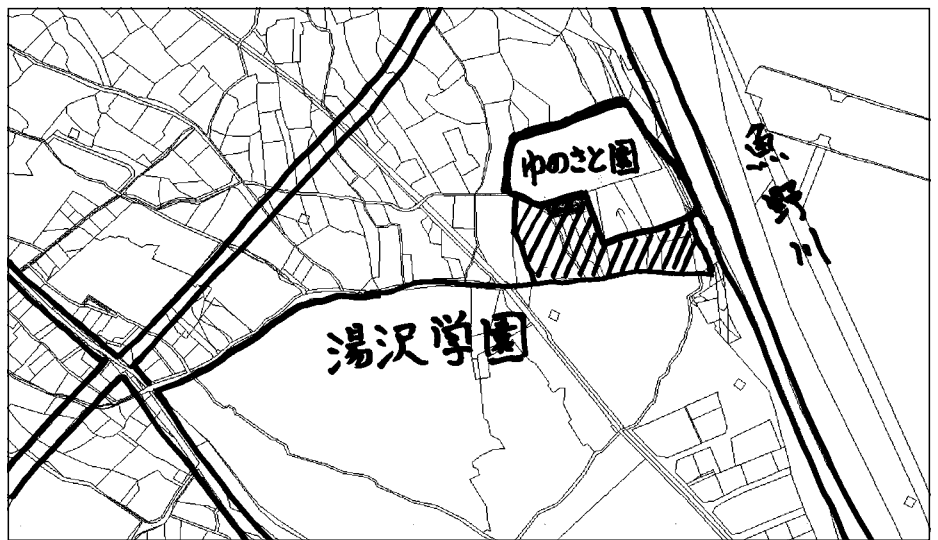
**答** 現状条例貸付地で返還していただくにも費用がかかる。しかし湯沢の森の学習、情操教育上好いこととされているので検討したい。

**質 問** 自主防災組織の全町内設立を  
支援せよ

**答 弁** 組織率向上は重大な課題と考えている

**問** 災害から人命を守るには「自助と共助」が大切。しかし当町では、その中心となる自主防災組織が組織されていない地域が多数ある。全町内設立

を促し支援するべき。  
**答** 町内会長連絡会議で自主防災組織について説明し、組織率向上を進めている。現在、31町内29組織



湯沢学園・ゆのさと園略図

マンシヨン管理組合1組織の自主防災組織があり、組織率は51・6%。

**問** 湯沢町で起こりうる災害に対し、防災計画に沿って行政や消防団、自主防災組織等の行動マニュアルを作成し、それ

を基に訓練し問題点を明らかにして修正する。それを繰り返すことで、全町民が様々な災害時に迷うことなく避難でき、助け合える安心、安全な町づくりを行っていくべき。  
**答** 町として積極的に行っていく。